



2019～2020 年度 クラブ運営方針

会 長 高 山 正

テーマ：「つながりを大切に まずは例会から」

RI テーマ	「ロータリーは世界をつなぐ」
RI 会長	マーク・ダニエル・マローニー会長（米国 Decatur RC ）
ガバナー信条	「ロータリーの未来を語り、礎を築こう」
RI 第 2710 地区ガバナー	晝田 眞三 （福山ロータリークラブ）

61 周年を迎える広島東 RC は念願の 110 名を突破し、力のある RC に成長をしましたが、近年入会者はメンバーの 5 割近くに膨れました。2019-20 年度の活動は、その方たちも包括して広島東 RC らしさを目指した活動を考えています。

昨年度鶴野会長はテーマ「基本に返ろう（友情・奉仕）」、サブテーマ「炉端会議に参加しよう」を掲げ、OB も交えて全員で創立 60 周年を迎えました。その前年の新迫会長年度では広島東 RC 戦略計画報告書を発表され、軌跡を明らかにすることで今後に秘める魅力の再発見につながりました。このことをしっかり踏まえ 61 年目を歩んでいきたいと思っています。

2019-20 年度は「つながり」をキーワードに考えていきます。家族のつながりから仲間へのつながりに、それは地域のつながりとなって世界とつながります。まずはクラブ内のつながりを深めましょう。魅力あるロータリーの基本は例会にあると思います。昼例会・夜間例会が会員や家族の方々にとって楽しい思い出の 1 ページとして記憶に残る例会となるよう考えていきます。

地域社会へのつながりでは、60 周年記念事業として浅野藩広島城入城 400 年の節目として駅前大橋東詰めに西国街道をテーマとした案内板を設置しました。年末の風物詩「不動院すす払い」は今年度も工夫を凝らした事業とします。鶴野会長年度から始めた小学生への「郷土の歴史出前授業」は広がりを見せています。地域社会に必要と思われることを考え実行していきたいと考えます。

広島東 RC 奨学生の応募規定の見直しや交換留学生の受入れなどもあり、国際奉仕のあり方も検討していただきます。

理事・委員長・会員の皆さんと共に「つながり」をキーワードにさらに輪を広げたいと願っています。皆様方のご指導、ご協力をよろしく願います。